

## 松山市のDX進捗状況と今後の取り組みについて

## I 令和7年度のDXの進捗状況

## 1. 市民・地域のDX

## 1) 行政手続きのオンライン化

(単位: 手続(累計))

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画	－	100	289	489	689	889
実績	65	129	466	768	1,160	1,456

## 2) デジタルデバйд対策

## ① スマホ教室

(単位: 人(累計))

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画	－	200	400	800	1,100	1,400
実績	0	200	609	963	1,430	1,981

## ② 地域コミュニティのDX推進

活動にデジタル技術を取り入れたいと希望する団体を、計画から実行まで伴走型で支援。SNSで情報を発信するほか、LINEを利用した日程調整など、地域コミュニティの業務効率化に取り組みました。

<実績> まちづくり協議会3団体

## 3) 「もっとやさしい窓口」の実現

## ① 総合窓口センターと支所に窓口支援システムを導入【令和8年1月運用開始】

住所異動など約130の手続で、申請者が申請書に記入せず確認の署名で済むようにし、申請者の負担を減らしました。

## ② 全ての支所などにキャッシュレス決済を拡大【令和8年3月開始】

全ての支所22カ所と出張所1カ所、パスポートセンターに、キャッシュレス決済機能を搭載したレジを導入し、市民サービスを高めました。

## ③ 支所にらくらく窓口証明書交付サービスを拡大【令和7年10月から順次開始】

マイナンバーカードを使い、コンビニ交付と同じ操作で住民票の写しなど証明書を取得できるため、コンビニ交付の利用を促し、窓口の混雑を緩和します。

<実績> 7支所、1サービスセンター

## 4) 防災DXの推進

## ① 衛星インターネットの整備【令和8年2月開始】

大規模災害時に災害対策本部でインターネット通信環境を確保できるよう、本庁舎屋上に衛星インターネットのアンテナを設置しました。

## ② 罹災証明発行迅速化システムの導入【令和8年3月開始】

災害発生時の罹災証明書の発行に必要な住宅などの被害調査やデータ整理などをデジタル化し、いち早く生活再建を支援できるよう被災者支援体制を強化しました。

### ③避難所運営のデジタル化【令和8年3月訓練実施】

スマートフォンで避難所の受付ができるシステムを導入し、防災訓練で試行しました。  
今後、早期に実運用できる体制を整え、効率的に避難所を運営します。

## 5)スマートフォン健康アプリを生かした健康づくり【令和7年5月開始】

愛媛県と連携し、19歳以上の市民が健康アプリを生かして自ら健康づくりに取り組めるようにし、健康意識を高めました。

<実績>アプリ登録者数5,602人

## 2. 産業のDX

### 1) 農業DXの推進

①スマートフォンやタブレットなどで栽培記録や作業管理ができる営農用アプリや、遠隔操作できる草刈機の導入などに必要な経費の一部を補助しました。

【令和7年4月～開始】<実績>16件

②農業研修でスマート農機に触れる機会を農業者に提供し、利便性を実感してもらい、機器の導入を押し進めました。

2回開催【令和7年10月、令和8年2月】

③市内の水田で体験会を開催し、ロボットの機能を知ってもらうほか、作業負担軽減の効果を実感してもらいました。

【令和7年6月開催】

### 2) 介護DXの推進

①経営者向けセミナーを開催し、業務改善につながる全国の先進的な取り組みを紹介し、介護DXへの意識を高めました。

【令和7年12月】

②介護テクノロジーなどの展示や体験会で、新しい分野の機器を出展するなど内容を充実しました。

2回開催【令和7年8月、令和8年1月】

③ケアマネジャーの業務を効率化し、負担を減らすため、実証実験でAIがケアプラン作成を支援し、帳票の自動作成で記録時間が短縮されるなど効果を確認しました。

【令和7年10月～開始】

④ケアプランデータ連携システムを1年間無料で利用できるキャンペーンを周知してシステム導入を促し、事業所間の情報のやり取りを効率化しました。

【令和7年6月～開始】

⑤要介護認定の迅速化で、一部の介護認定審査会にペーパーレス会議システムを導入しました。

【令和8年2月～導入】

### 3) 中小企業DXの推進

#### ①DX・デジタル化推進補助金(DX推進枠)

急速に変化するビジネス環境に対応するため、DXを進める市内中小事業者に、システムや機器導入に係る経費の一部を補助しています。

<実績> 1事業者

#### ②DX・デジタル化推進補助金(デジタル枠)

デジタル技術を生かし生産性を高めるなどする市内中小事業者に、デジタル化に係る経費の一部を補助しています。

<実績> 18事業者

#### ③CIO補佐官の支援

CIO補佐官が中小企業向けセミナーを実施し、DXへの理解を深め、デジタル技術を生かして業務改善を進める体制づくりを促しました。

<実績> 5回開催

### 4) 観光DXの推進

株式会社JTBと観光振興などに関する連携協定を結び、観光事業者にデジタルマーケティングやデータ活用に関するセミナーを実施し、観光分野をけん引するデジタル人材を育成しました。

2回開催【令和7年9月、12月】

## 3. 行政のDX

### 1) AI・RPAの推進

(単位:件(累計))

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画	—	8件	35件	55件	65件	75件
実績 (件数)	7件	29件	46件	60件	66件	76件

※削減時間(単年度):令和7年度7,075時間

### 2) ノーコードツールの活用 【令和7年7月試験運用開始】

職員の業務効率を高めるため、ノーコードツール(キントーン)を全庁で試験導入し、有効性を検証しました。

### 3) マイナンバーカードの利活用

#### ①職員の出退勤管理に利用 【令和7年4月開始】

マイナンバーカードのICチップ空き領域を生かし、職員が出退勤時に庁舎入口などの打刻機にカードをかざすと、出勤退勤を管理できるようにしました。

#### ②救急業務のマイナ保険証利用(実証事業) 【令和7年10月開始】

救急隊が口頭聴取に加え、マイナ保険証を使い、傷病者の服薬情報や既往歴を正確に、また早期に把握できるようになり、円滑な救急活動に生かされています。

<実績> 利用件数953件

## II 令和8年度の新しいDXの取り組み

### 1. 市民・地域のDX

#### 1) 窓口支援システム対象手続きの拡大【令和8年9月運用開始予定】

市民課や支所以外の窓口でも申請書作成の負担を減らせるよう、窓口支援システムの取扱窓口と対象手続きを拡大し、さらに市民サービスを高めます。

※ひとり親、障がい、健康保険などの手続きを行う窓口や手続きで拡大予定

#### 2) 市公式ウェブサイト生成AIを導入【令和9年3月運用開始予定】

市公式ウェブサイトにAIナビゲーション機能を導入し、市民が求める情報を即座に回答するなど市民の情報検索に係る負担を減らします。

#### 3) 公民館や学校施設などの予約をオンライン化【令和9年3月運用開始予定】

新しいシステムの導入で、公民館や体育館など学校体育施設をオンラインで予約や決済ができるようにし、市民と職員双方の利便性を高め、施設の利用を促します。

### 2. 産業のDX

#### 1) 農業DXの推進【令和8年9月開催予定(継続)】

農業研修でスマート農機に触れる機会を農業者に提供し、利便性を実感してもらい、機器の導入を推し進めます。

#### 2) 介護DXの推進【令和8年5月開始予定】

介護DXの専門知識を持つアドバイザーを事業所に派遣し、役立つテクノロジーの導入を支援します。

#### 3) 中小企業DXへの支援

##### ① CIO補佐官の支援【令和8年4月開始】

CIO補佐官などが企業のDXやデジタル化を伴走支援し、それぞれの状況に応じた業務改善を進めます。企業が国の「DX認定」制度を取得しやすい環境を整え、金融支援や人材育成の助成金を受けられるよう後押しします。

##### ② デジタル人材の地元定着の推進【令和8年5月開始予定】

市内事業者デジタル化の専門家と、市内大学でデジタル関連のプログラムや学科を受講する学生などの合同チームを派遣し、企業の悩みに具体的な解決策を提供します。デジタル人材のニーズと地元への貢献意欲を高めます。

#### 4) 女性のデジタル人材育成【令和8年6月受講者募集開始予定】

出産や育児から復職を目指す女性や、非正規で働く女性などを対象に、デジタル基礎スキルの再習得やキャリア形成を支援し、就労や自己実現の機会を創り出すほか、市内企業などで活躍できる人材を育成します。

## 5)こども家庭相談のデジタル化

- ①要保護児童等支援タブレットシステムの導入【令和8年10月開始予定】  
システムの導入で、訪問や面談中に事務所とリアルタイムで情報を共有できるほか、リスク判断や記録作成業務の効率を高めます。
- ②電話音声自動記録システムの導入【令和8年12月運用開始予定】  
AIを使った音声文字起こしや文章要約で、職員の相談記録作成を支援します。

## 6)児童クラブのオンライン化、キャッシュレス化【令和8年10月オンライン化、令和9年4月口座振替開始予定】

児童クラブの入会手続きなどをオンライン化するほか、利用料の支払に口座振替を導入します。保護者の負担を減らし、利便性を高めます。

## 7)観光DXの推進【令和8年9月開始予定】

生成AIを使い、多言語に対応した観光案内を実証的に設置します。観光客の利便性を高めるのはもちろん、データを収集や分析し、観光振興します。

## 3. 行政のDX

### 1)ノーコードツールの活用【令和8年5月本格運用開始予定】

昨年度の試験導入で有効性が確認できた、ノーコードツール(キントーン)の本格運用を開始し、庁内の業務効率を高めます。

### 2)生成AIの利用促進

- ①多機能型生成AIサービスの導入【令和8年7月開始予定】  
マニュアルなどの情報を事前に登録することで回答精度が飛躍的に上がる「RAG機能」や「画像生成・画像認識機能」など多くの機能を備えた生成AIサービスを導入し、さらに業務を効率化します。
- ②AI議事録作成支援ツールの導入【令和8年5月運用開始予定】  
文字起こしや議事録の要約ができるツールを導入し、議事録作成業務の負担を減らすなどします。

### 3)多様な働き方の推進【令和9年3月運用開始予定】

庁外の活動や出張時などにモバイル端末などから庁内システムにアクセスできるモバイルワークツールを導入し、多様な働き方を実現します。

### 4)電子決裁の導入【令和8年10月運用開始予定】

職員が庁内で利用する内部事務システム(庶務事務、人事給与、文書管理、財務会計)に電子決裁を導入します。事務の効率化やペーパーレス化で、働き方改革を進めます。

**問い合わせ先**

内容	課名	電話番号(担当者名)
DX全般に関すること	デジタル戦略課	948-6976(今村、高市)
健康アプリに関すること	健康づくり推進課	911-1810(兵頭)
もっとやさしい窓口に関すること	市民課	948-6922(森岡、池田)
防災DXに関すること	危機管理課	948-6794(二宮)
農業DXに関すること	農林水産振興課	948-6566(生田)
介護DXに関すること	介護保険課	948-6840(松本、高橋)
中小企業DX(補助金、デジタル人材の地元定着)に関すること	ふるさと納税・経営支援課	948-6783(鴻上、正岡)
観光DXに関すること	観光・国際交流課	948-6555(藤田)
AI・RPAに関すること 公民館・学校施設等の予約のオンライン化に関すること 多様な働き方に関すること 電子決裁に関すること	システム管理課	948-6340(山内)
マイナ救急に関すること	救急課	926-9227(河野)
マイナンバーカードの出退勤管理に関すること	人事課	948-6221(上岡)
市公式ウェブサイトへの生成AI導入に関すること	シティプロモーション推進課	948-6877(井上)
女性のデジタル人材育成に関すること	人権・共生社会推進課	948-6449(大野)
こども家庭相談のデジタル化に関すること	こども相談課	943-3215(三好)
児童クラブのオンライン化に関すること	こどもえがお課	948-6411(山崎)